

承諾書

「道」に係る土地の地名地番 江戸川区 丁目 番
幅員メートル・延長メートル

令和 年 月 日

特定行政庁 殿

申請者 住所
氏名 実印
(法人の場合は、その事業所の所在地、名称及び代表者の氏名)

建築基準法施行規則第10条の4の2第2項の規定により、下記のとおり承諾を得ました。ここに記載した事項は、事実と相違ありません。

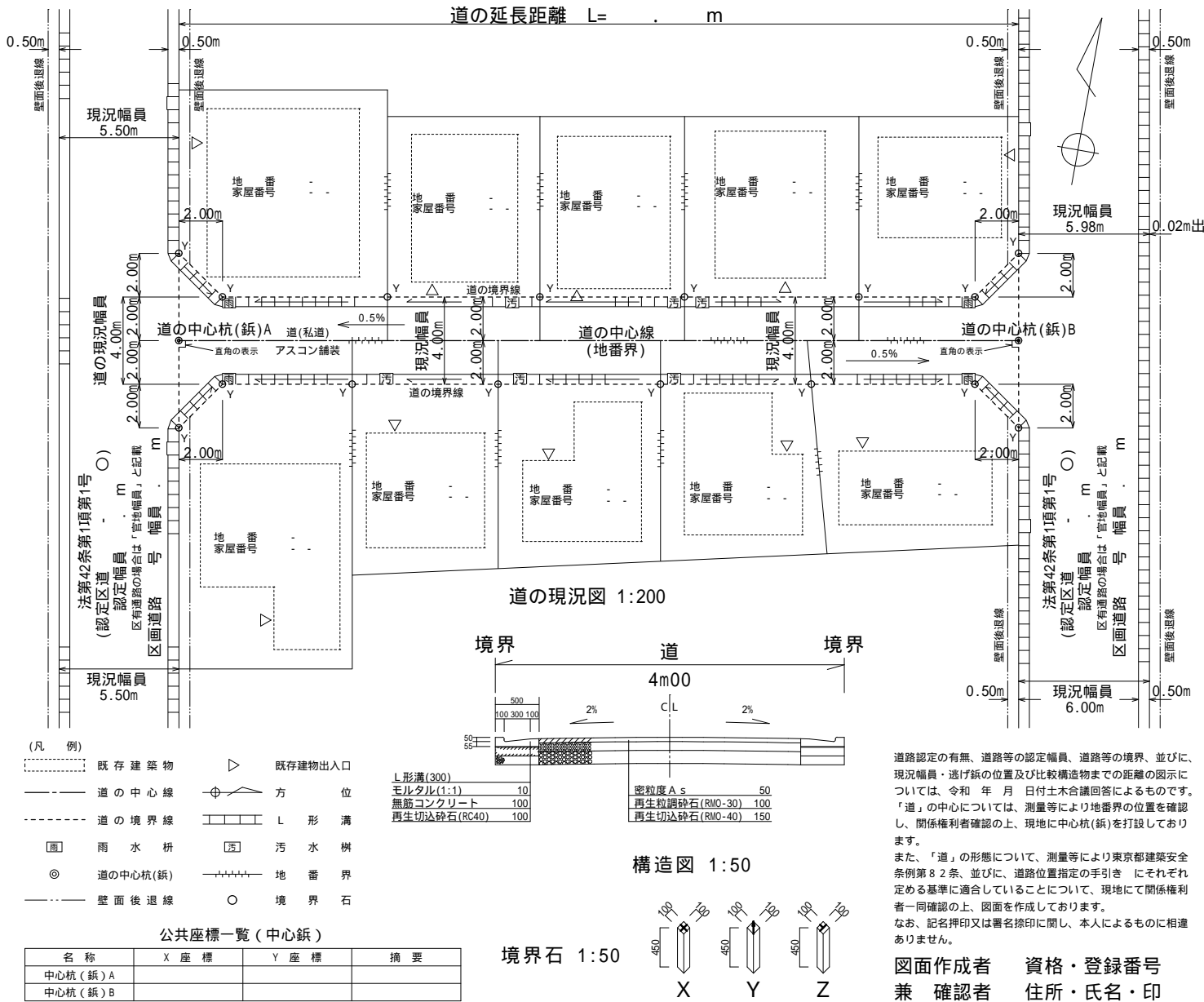
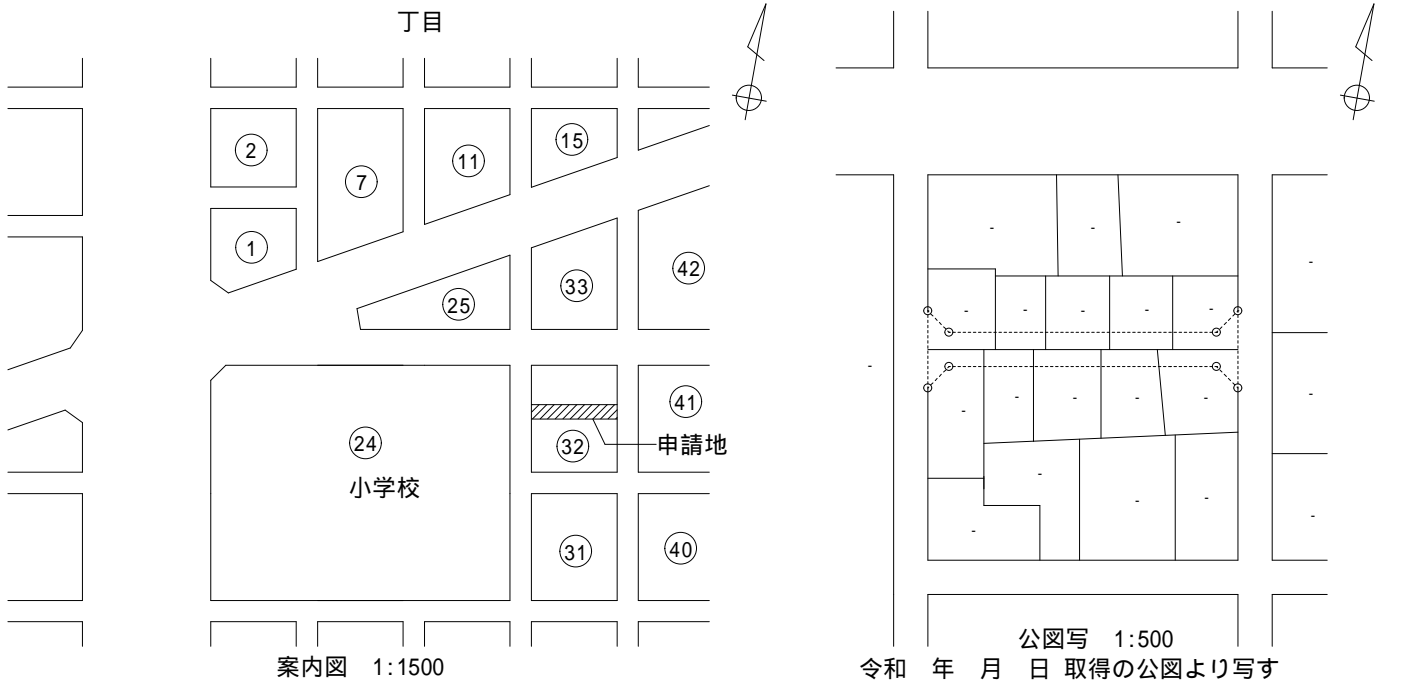
記

建築基準法第43条第2項第1号の規定に基づく認定の申請者その他の関係者が、右図に記載の道について将来にわたって通行することについて承諾いたします。なお、売買等によりこれらの関係者が第三者に変更される場合は、当該第三者が追加承諾書に記名押印又は署名捺印の上、本承諾の内容について継承することを約束いたします。

権 利 等	地 名 地 番	住 所	氏 名	実 印	承 諾 日	
土地所有者 兼 管理者	東京都江戸川区 町 丁目 番	東京都江戸川区 町 丁目 番 号		実印	令和 年 月 日	
土地所有者 兼 管理者	東京都江戸川区 町 丁目 番	県 市 町 丁目	【法定代理人による承諾のケースについて】 ・権利者が未成年の場合(注：権利者印無効) 財産管理権を有する親権者又は未成年後見人(法定代理人)であることを証する書類(戸籍謄本又は未成年後見登記事項証明書等)を提出、並びに、法定代理人の記名押印又は署名捺印 ・権利者が成年被後見人の場合も上記同様			年 日
土地所有者 兼 管理者 法定代理人	【登記名義人が死亡している場合等の対応について】 ・承諾済みの権利について相続登記が完了している場合 記名、並びに、登記事項証明書を提出 ・未登記で遺産分割協議が完了している場合 遺産分割協議書(写)を提出、並びに、確定した相続人全員の記名押印又は署名捺印 ・遺産分割協議が成立していない等、相続が未確定な場合 相続人を証する書類(戸籍謄本(全部事項証明書)等)を提出、並びに、相続人全員の記名押印又は署名捺印 ・所有者不明土地について(参考) 不動産の所有者を特定することができず、又は所有者が所在不明となっている場合は、当該土地・建物を対象として、地方裁判所に対し、所有者不明土地・建物の管理命令を申し立てることができます		市 丁目 番 号	実印	令和 年 月 日	
土地抵当権者		区 丁目 番 号	株式会社 銀行 代表取締役	実印	令和 年 月 日	
区有通路管理者		江戸川区 丁目4番1号		公印	令和 年 月 日	

< 承諾書作成上の注意事項 > 承諾書作成時には本注意事項を削除すること

- 「権利等」欄は、土地の所有者及びその土地に関して該当する権利をそれぞれ記入してください。承諾の相手方が、道を建築基準法施行規則第10条の3第1項第2号及び建築基準法施行令第144条の4第2項に規定する基準に適合するように管理する者の場合は、「管理者」と記入してください。
- 後見人等の法定代理人又は公有地管理者の場合は、これらの資格を「権利等」欄に記入してください。
- 申請者の実印及び「実印」欄は実印を押印し、印鑑登録証明書（認定申請日の前3か月以内に発行されたもの）を添付してください。
- 「権利等」欄は、「実印」欄は実印を押印し、印鑑登録証明書（承諾日の前・後3か月以内に発行されたもの）を添付してください。
- 承諾欄は、本注意事項を削除の上、必要に応じて上表に行を追加してください。



道路認定の有無、道路等の認定幅員、道路等の境界、並びに、現況幅員・逃げ紙の位置及び比較構造物までの距離の図示については、令和 年 月 日付土木合議回答によるものです。「道」の中心については、測量等により地番界の位置を確認し、関係権利者確認の上、現地に中心杭(紙)を打設してあります。

また、「道」の形態について、測量等により東京都建築安全条例第82条、並びに、道路位置指定の手引き にそれぞれ定める基準に適合していることについて、現地に関係権利者一同確認の上、図面を作成しております。

なお、記名押印又は署名捺印に関し、本人によるものに相違ありません。

図面作成者 資格・登録番号
兼 確認者 住所・氏名・印